

ALL DOSHISHA
サイエンスコミュニケーター養成プログラム
2018年度成果報告

生命医科学部 野口範子

サイエンスコミュニケーター養成は各省から注目されている

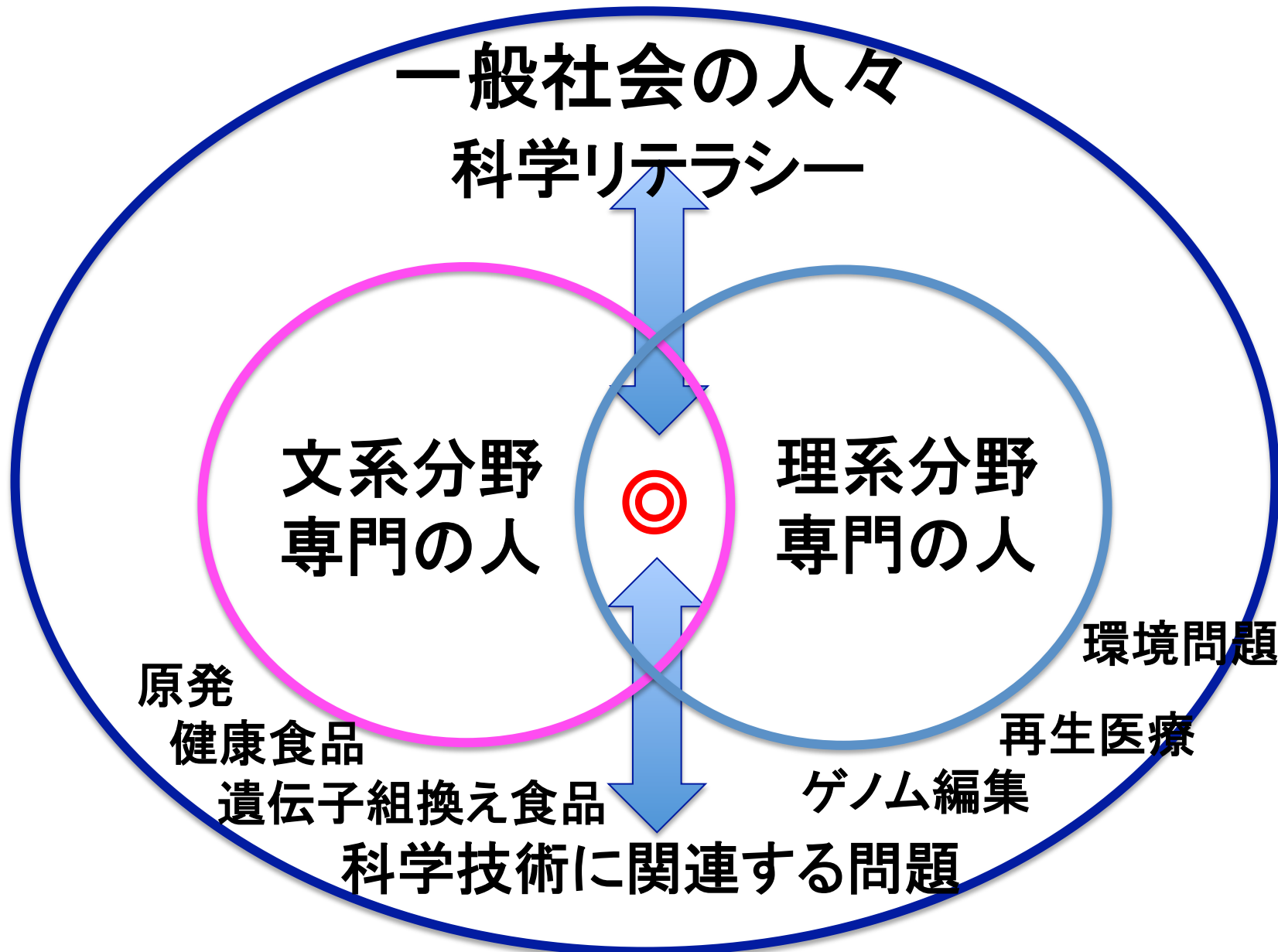
文部科学省 科学技術社会連携委員会

2017年12月 国立科学未来館 毛利衛館長
同志社大学サイエンスコミュニケーター養成副専攻を
取り上げる

2018年2月 委員会から依頼を受け野口プレゼンテーション
国立科学博物館小川義和センター長も発表

農林水産省

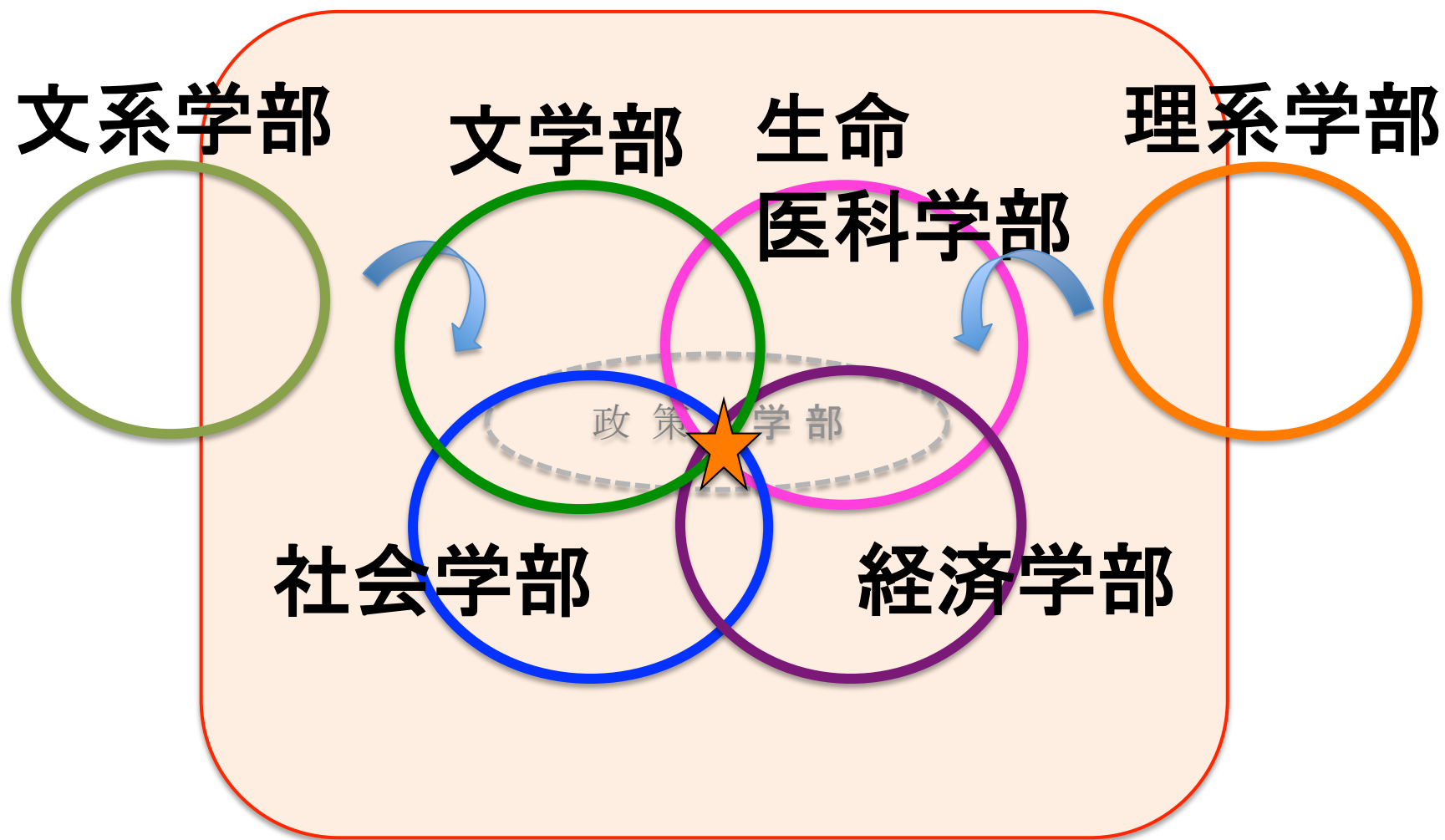
2018年6月 農林水産省職員が大学に訪問
ゲノム編集作物説明について相談受ける
2019年度副専攻講義に講師派遣申し入れ受ける



◎サイエンスコミュニケーター

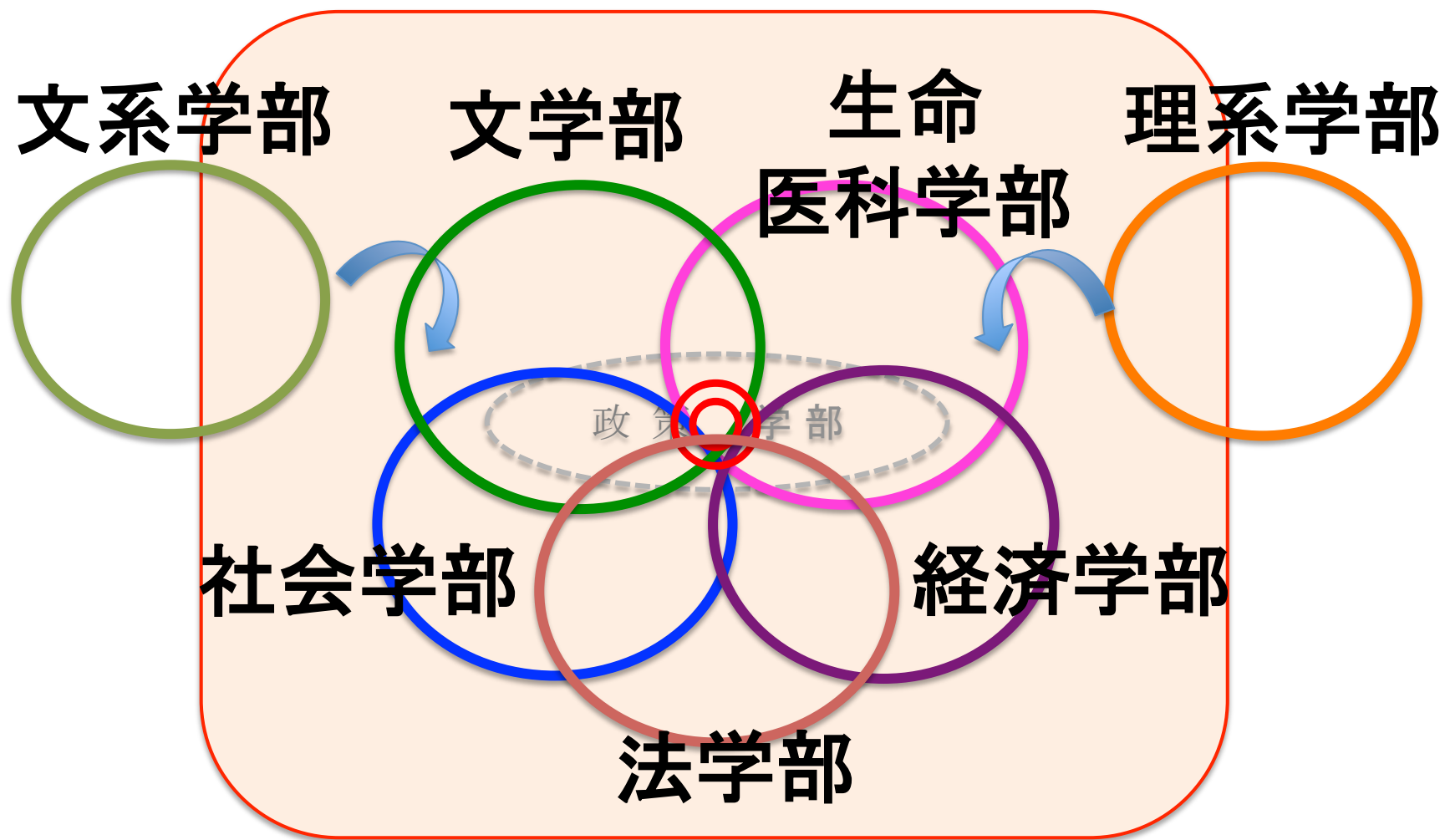
サイエンスコミュニケーションは知の体系の一つ

❖ サイエンスコミュニケーター養成副専攻 (2018年)



3期生45名

❖ サイエンスコミュニケーター養成副専攻 (2019年)



4期生 47名

サイエンスコミュニケーター養成副専攻カリキュラム

20単位以上で修了 定員40名+ α (少人数制エリート教育)

◎サイエンスリテラシー科目群 (12単位以上)

サイエンスリテラシー

科学技術概論 I (科学技術社会論)

科学技術概論 II (調査方法論/統計学)

アウトリーチ実習(科学技術表現実習)

サイエンスライティング

サイエンス・ナウ1(生命科学)

サイエンス・ナウ2(生命医科学入門)

サイエンス・ナウ3(報道と広報の現場: WS-I基礎講義)

サイエンス・ナウ4(科学史、原子力)

サイエンス・ナウ5(医療の現場: WS-II基礎講義)

サイエンス・ナウ6(生命と社会)

サイエンス・ナウ7(エセ科学、食の安全)(~2019年)

2018~ サイエンスとインテリジェンス(総合知)(集中~2019年)

インターンシップ ビジネスワークショップWS-I (報道と広報)

メディカルワークショップWS-II (病院、医療少年院)

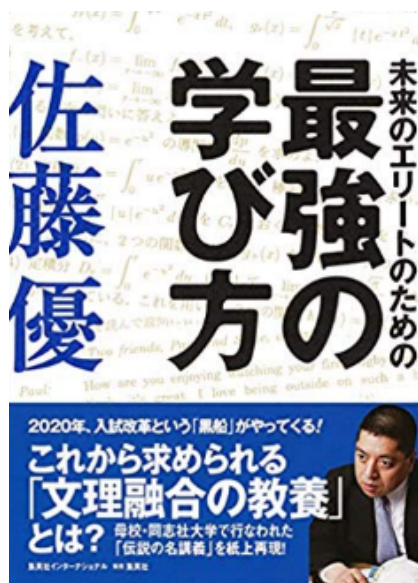
◎コミュニケーター関連科目群 (8単位以上)

生命医科学部科目・経済学部科目

社会学部科目・文学部科目

政策学部科目・心理学部科目・法学部科目(~2019年)

佐藤 優 先生 同志社大学神学部客員教授

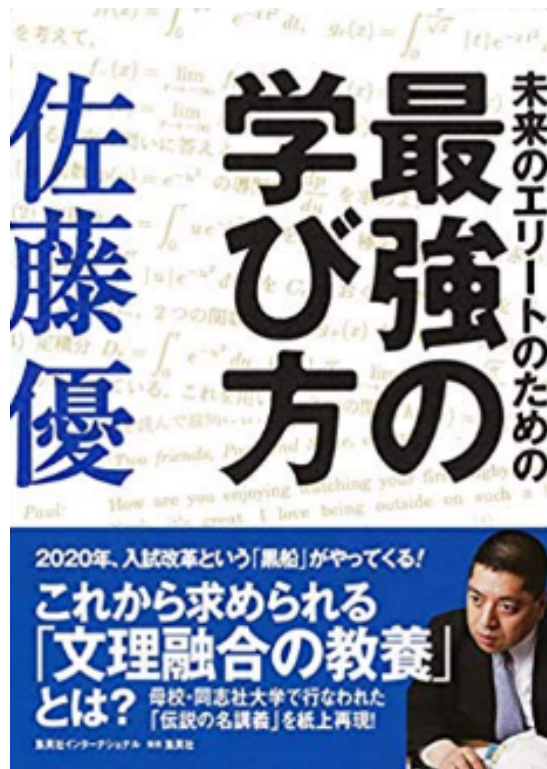


「サイエンスとインテリジェンス」

第2部 真の意味の「エリート」とは

[対談] 佐藤 優 × 野口 範子

「同志社大学がサイエンスコミュニケーターを養成する理由」



サイエンスコミュニケーター養成副専攻カリキュラム

20単位以上で修了 定員40名+ α (少人数制エリート教育)

◎サイエンスリテラシー科目群 (12単位以上)

サイエンスリテラシー

科学技術概論 I (科学技術社会論)

科学技術概論 II (調査方法論/統計学)

アウトリーチ実習(科学技術表現実習)

サイエンスライティング

サイエンス・ナウ1(生命科学)

サイエンス・ナウ2(生命医科学入門)

サイエンス・ナウ3(報道と広報の現場: WS-I基礎講義)

サイエンス・ナウ4(科学史、原子力)

サイエンス・ナウ5(医療の現場: WS-II基礎講義)

サイエンス・ナウ6(生命と社会)

サイエンス・ナウ7(エセ科学、食の安全)(~2019年)

2018~ サイエンスとインテリジェンス(総合知)(集中~2019年)

インターンシップ ビジネスワークショップWS-I (報道と広報)

メディカルワークショップWS-II (病院、医療少年院)

◎コミュニケーター関連科目群 (8単位以上)

生命医科学部科目・経済学部科目

社会学部科目・文学部科目

政策学部科目・心理学部科目・法学部科目(~2019年)

インターンシップ I(ビジネスワークショップ)

1. 企業広報室 島津製作所、京セラ、イシダ、積水ハウス、
雪印メグミルク、サントリーGIセンター etc.
2. 放送局 毎日放送、読売テレビ、京都放送
新聞社 読売新聞、京都新聞 etc.
3. 公営施設 京都市動物園

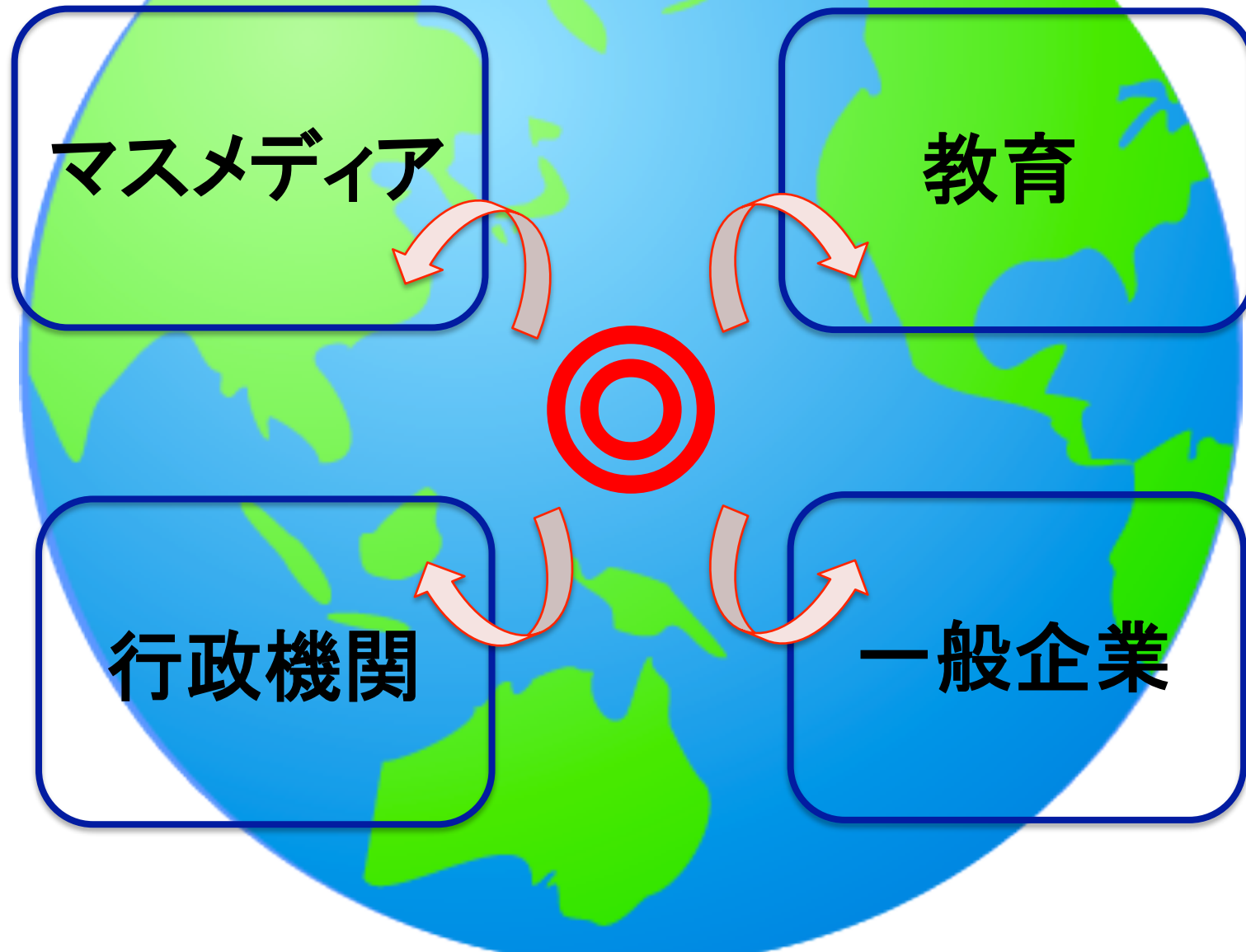
インターンシップ II(メディカルワークショップ)

1. 国立病院機構 南京都病院 重度心身障害病棟 (3コース)
2. 京都医療少年院 (1コース)

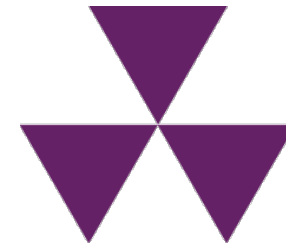
2018年12月1日(土)13:15~ 発表会 京田辺医心館 (冊子あり)

学部を超えて学生が発表準備 QE (Quality Examination) による質の担保

◎ 世界にはばたくグローバルリーダー
サイエンスコミュニケーター



2018年8月26日～30日
同志社大学で
世界学生環境サミット開催

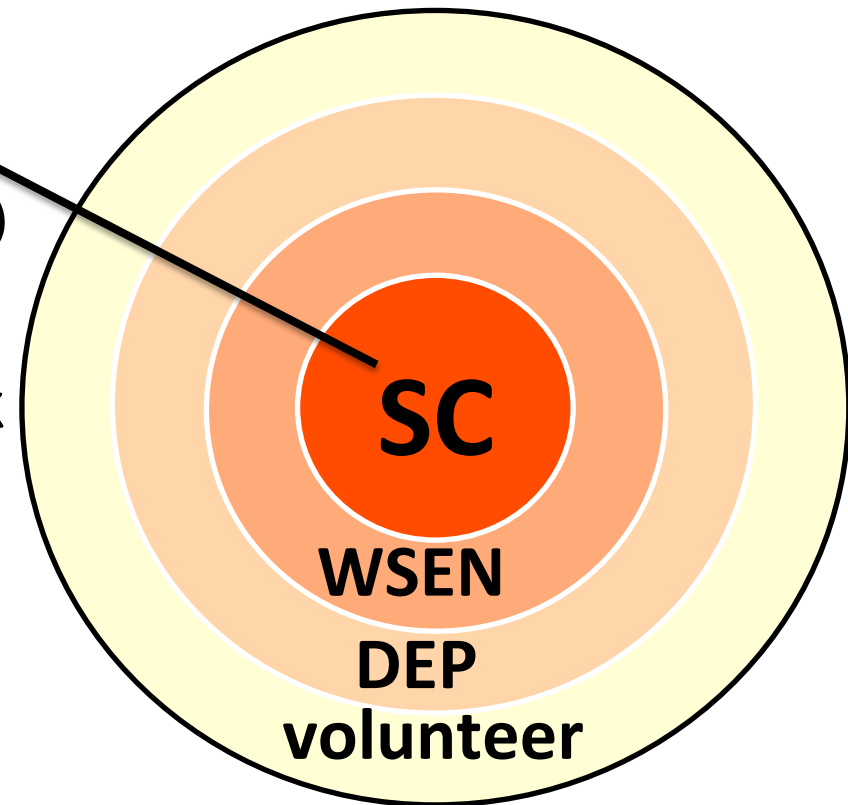


SC: Science Communicator
養成副専攻の学生
32名(生命・経済・社会)

**WSEN: World Student
Environment Network**
1名

DEP: Doshisha Eco Project
1名

Volunter
5名(SC1名含む)



同志社大学主催 世界学生環境サミット2018 閉会式



サイエンスコミュニケーター養成副専攻講演会

第1回： サイエンスコミュニケーター その専門性とキャリア
茂木健一郎、新実秀樹、竹内弘一

第2回： これから世界が求める
サイエンスコミュニケーターとは
池上 彰、佐藤 優

第3回： サイエンスコミュニケーターに必要な能力とは
石浦章一、榎 太一、池谷裕二

第4回： サイエンスコミュニケーターは発信する
—世界学生環境サミット— (7月8日今出川)
野口範子、佐倉 統、佐藤 優

第5回： 原発の廃炉をめぐって （11月17日今出川）
廣瀬直己、榊 太一、船越 翔、後藤琢也

第6回： STAP細胞事件

－研究不正はなぜ起こり、そして何をもたらしたのか－
（4月20日今出川）

須田桃子、佐藤 優、新 茂之、小黒 純
尾形 健、田中靖人

第4回
**サイエンスコミュニケーター
養成副専攻講演会**

サイエンスコミュニケーターは発信する
ー世界学生環境サミットを通してー



佐倉 統
(東京大学大学院
情報学環 教授)



佐藤 優
(作家・同志社大学
神学部 客員教授)



日時 2018年7月8日(日)(開場12:30)13:00~17:30
会場 同志社大学 今出川校地 良心館107

司会 古川圭子
(MBSアナウンサー)

石浦章一
(同志社大学
生命医科学部
特別客員教授)

プログラム

- 13:00~13:30 野口範子「挑戦する
サイエンスコミュニケーター」
- 13:30~14:00 佐倉 統 「人間は環境とセットで
考えないとわからない」
- 14:30~14:50 休憩
- 14:50~15:50 佐藤 優 「キリスト教主義大学における
サイエンスコミュニケーター」
- 15:50~16:10 休憩
- 16:10~17:30 パネルディスカッション
野口範子、佐倉統、佐藤優、石浦章一

野口範子
(同志社大学
生命医科学部 教授)

申し込み不要 参加費無料
※満席の場合、ご入場いただけない場合もございます。あらかじめご了承ください。
お問い合わせ先:同志社大学生命医科学部・生命医科学研究科事務室
TEL:0774-85-8020 (午前9時~午後5時)

同志社大学生命医科学部主催
次世代科学技術社会コミュニケーション研究センター共催



第5回 サイエンスコミュニケーター養成副専攻講演会 —原発の廃炉をめぐる—

日時 2018年11月17日(土) (開場12:30) 13:00~17:00
会場 同志社大学 今出川校地 良心館 305



船越 翔
(読売新聞 記者)



廣瀬 直己
(東京電力 副会長)



後藤 琢也
(同志社大学
理工学部 教授)



石浦 章一
(同志社大学
生命医科学部 特別客員教授)



野口 範子
(同志社大学
生命医科学部 教授)



司会・モデレーター
榎 太一
(日本テレビ アナウンサー)

プログラム

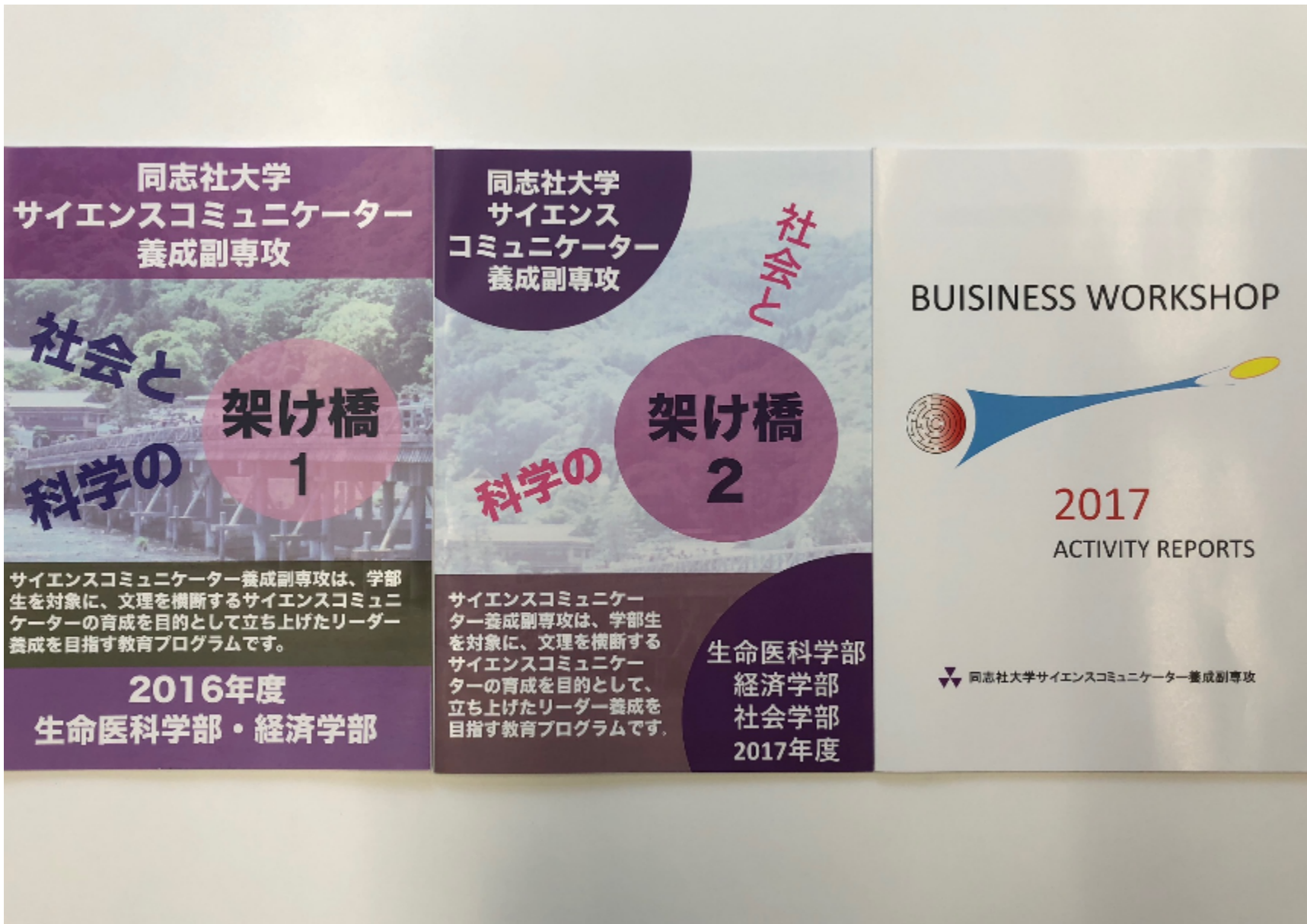
- 13:00-13:05 講演会趣旨説明 野口範子
- 13:05-13:15 開会挨拶 松岡敬 (同志社大学 学長)
- 13:15-14:15 講演 「福島第一廃炉の現状」 廣瀬直己 (東京電力 副会長)
- 14:15-15:15 問題提起 「原子力報道を考える」 船越翔 (読売新聞 記者)
モデレーター: 榎太一 (日本テレビ アナウンサー)
- 15:15-15:35 休憩
- 15:35-17:00 ディスカッション (学生からの質問を中心に)
廣瀬、船越、後藤、野口、石浦、榎 (司会)

申し込み不要 参加費無料
※講演の場合、ご入場いただける場合もございます。あらかじめご了承ください。
お問い合わせ先: 同志社大学生命医科学部・生命医科学部研究科事務局 TEL: 0774-93-6020 (午前9時~午後5時)

同志社大学生命医科学部主催
次世代科学技術社会コミュニケーション研究センター共催
ALL DOSHISHA教育プログラム後援



副専攻1年間のまとめ(2016,2017)とビジネスワークショップの冊子



副専攻1年間のまとめとビジネスワークショップの冊子(2018)

同志社大学
サイエンス
コミュニケーター
養成副専攻

科学の

架け橋
3

社会と

サイエンスコミュニケーター養成副専攻は、学部生を対象に、文理を横断するサイエンスコミュニケーターの育成を目的として、立ち上げたリーダー養成を目指す教育プログラムです。
(ALL DOSHISHA教育推進プログラム)

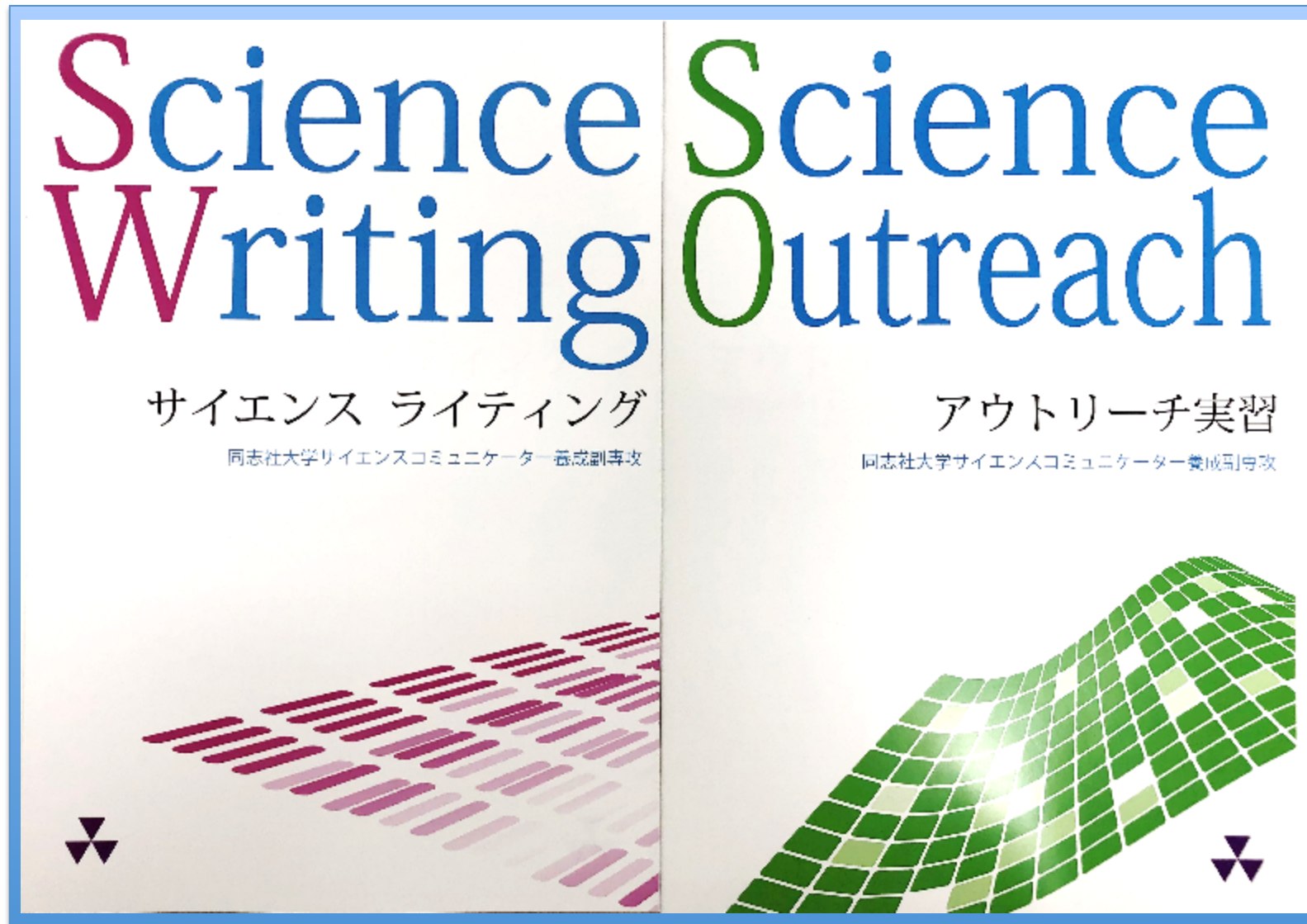
文学部
社会学部
経済学部
生命医学部
2018年度

BUISINESS WORKSHOP
&
MEDICAL WORKSHOP

2018
ACTIVITY REPORTS

同志社大学サイエンスコミュニケーター養成副専攻

サイエンスライティング と アウトリーチ実習の教科書(2018)



* 石浦章一先生

東大科学技術インタープリター養成プログラムの立ち上げに貢献



リーダー養成のための
学部生向け倫理授業



2017年度末に完成
ライティング教科書

生命医科学部特別客員教授(～2020)

本プログラムで育てたい学生

学部生

- ・将来のキャリア選択のための授業
- ・基礎からの学び(発表スキル、倫理)
- ・他分野の学生と共に学ぶ
- ・短期インターンシップ(早く現場を知る)

⇒ 科学と社会をつなぐグローバルリーダー